

活動完了報告

Trio Inédit 1st Concert 活動助成

山本 航司

《報告および成果》

7月25日、新大久保（東京・新宿区）にある管楽器専門店 DAC の「スペース Do」にて無事「Trio Inédit 1st Concert」を開催しました。我々のトリオは全員、活動拠点がパリなので、合わせの多くはパリで行った上で、コンサート本番を迎えました。

今回のプログラムは

Jacob Ter Veldhuis / Garden of Love

Jean-Marc Singier/ Adroits des doigts, ... à trois

William Albright / Doo Dah

François Rossé/ Shanai

Guilherme de Almeida / Creation

Benjamin Attahir / Début en si

以上6曲を用意し、休憩を含めて演奏会自体の時間が1時間30分ほどになるように設定しました。

当初の目的通り、全曲が現代曲で、冒頭の作品を除いてトリオのオリジナルの作品としました。お客様にとっては、ほぼ全てが初めて聞く作品だと思われるので、プログラムには曲の詳細はあまり載せず、その代わりに当日MCでそれぞれが持った曲の印象や解説をなるべく簡潔に説明するようにしました。結果、難しい用語や長い解説にとらわれず、耳から入った音楽を素直に楽しむことができたというお客様からのご意見をいただきました。

このホールはお客様との距離が近いので、その距離感を楽しみながら和やかに、かつ演奏の際は非常に集中して演奏することができました。また、1曲目の「Garden of love」では、奏者3人がお客様を囲むような配置にすることで、音源とサクスがステレオ効果のようなものを生み出し、好評を得ることができました。

当日は85席ほどの席を用意し、宣伝も最善を尽くし、63人のお客様にご来場いただきました。SNSや当日終演後にお客様とお話をしましたが、「時間が長すぎずちょうどよかった、もっと聞きたい」、「現代曲だけではなくサクス自体も初めて聞いたが非常に楽しめた」など、多くの嬉しいお声をいただくことができ、「現代曲を多くの方にわかりやすく伝える」という我々の第一の目標は達成できたと思います。

《今後の課題》

サクソフォントリオには、この編成にしか出せない響きがあるものの、現状は、別の編成で書かれた曲をトリオ用に編曲したものが多く、そうした曲ではトリオの魅力を十分に発揮することが難しいと、いつももどかしく思っています。そのため今後はトリオのための曲を作曲

家に委嘱し、レパートリーを増やして演奏することでトリオの魅力を発信していきたいです。新たに書き下ろされる曲は現代音楽となりますが、我々は聴衆が理解しやすく、楽しめるような工夫を重ねていくことが必要だと考えています。

また、都内にはまだまだ多くの音楽大学があり、サクソフォンを学ぶ学生も大勢いるので、そのような方達に我々の活動に興味を持ってもらうことも課題です。さらに音楽愛好家や、サクソスを勉強するアマチュアなどにも届くよう、宣伝に SNS などをもっと使うなど、シリアスなコンサートだからこそ親しみを持ってもらう工夫を考えなければならないと思っています。



Trio Inédit

1st Concert



平井 亘
Hironori Hirai



小椋 千晴
Chikara Kobayashi



山本 航司
Yusaku Yamamoto

2023

7/25 [Tu]

19:00 Start (18:30 Open)

音楽器専門店ダク
Space Do

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-8-9
(音楽器専門店ダク地下)

営業時間 | 11:00~19:00 (日祝日は10:30~19:00)

定休日 | 毎月第1・第3水曜日 (祝日を除く)

TEL | 03-3361-2211
FAX | 03-3361-4300
Email | info@kkdac.jp

主催 | Le Laboratoire Contemporain

助成 | 公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団「みんなの寄付」

お問い合わせ | yamamotosaxiphone.62@gmail.com (山本航司)

B.Arahir
Début en si
J.M.Singier
Adroits des doigts... à trois
L.Berio
Sequenza VIIIb
W.Albright
Doo-Dah
Guilherme de Almeida
世界初演 etc.

Ticket

一般 | 3,000円
学生 | 1,500円

右のQRコードよりチケットを
お申し込みいただけます。



Profile

パリ国立音楽院サクソフォン科に在籍する三人で結成されたTrio Inédit。(トリオ・イネディ)
Inéditとはフランス語で「未発表の」といった意味を持ちますが、その意味通り、私たちがパリで
聴いている現代音楽を、今までにない形で日本の方々に届けることを目的として活動しております。

本来、ソプラノからバリトンまで、幅広い音域を利用した演奏が主流ではありますが、この演奏会では
あえて同じ楽器のみの作品を中心にプログラムを構成しました。

聴きづらそうという現代音楽のイメージを一掃させる「おもしろさ」を皆様と共有できる
ことを心待ちにしております。



平井 亘
Hironori Hirai

兵庫県出身。大阪音楽大学音楽学部を卒業。同大学音楽演奏会に出演。
第13回くらしき国際サクソフォンコンクール第2位
第6回中音楽コンクール管楽部門大学・一般の部第1位
第6回大塚国際音楽コンクール外国楽器部門Age-U19位、同コンクール
管楽部門Age-U19において日本人音楽家デビューとなるグランプリを受賞。
第1回ナゴヤサクソフォンコンクールアンソニアル部門第1位。選抜学生による
第3回日野・コロンビア・コンサートに出演し、ゼ・カレラジ・オペラのフランス
管楽楽団と且トマゾのサクソフォン協奏曲を共演。
これまでサクソフォンを主弾楽器とし、鈴木雅之、井澤昭介、井上雅子、大石将記、
Christophe Bois、Claude Delangleの名匠に師事。
公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団「みんなの寄付」、タカツキ財団より
助成を受ける。現在、パリ国立高等音楽院サクソフォン科第1課程に在学中。



小椋 千晴
Chikara Kobayashi

岡山県出身。岡山学院高等学校卒業後、選抜。
エヴルー地方音楽院とマルヌ・スー・ボア地方音楽院を満場一致の首席卒業。
現在パリ国立高等音楽院第一通称サクソフォン科に在籍。国家教員免許取得過程に在籍。
様々な楽器と室内音楽に魅力を感じ、音楽的に活動を行っている。
クラリネットとのデュオで2023年Fanny Mendelssohn 国際コンクール1位。
ピエノとのデュオまででJames Talbot主催するオーディションに合格。
来年度パリ市内でのソロ演奏を予定している。
サクソフォンを学ぶ傍ら教育活動にも力を入れており、パリ郊外ヴィルモンパル市
音楽院のサクソフォン教授を務める。また、パリ・ロイヤル・モーリスと提携したアート・
マネジメント活動にも取り組む。様々な聴衆のニーズに合わせたコンサート、
アドリブを学校や劇場、パリのフェスティバルなどで行う。
現在までLeys Jahres財団、Maya財団からの助成を受ける。
サクソフォンを、日本和賀、栗原啓二、Sylvain Malézieux、Nicolas Arsenjevic、
Christophe Bois、Claude Delangleに師事。



山本 航司
Yusaku Yamamoto

山梨県甲府市出身。
東京藝術大学を首席で卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、安宅賞を受賞。
第16回日ノムエ音楽祭コンクール管楽部門10位受賞。
第6回日野音楽コンクールサクソフォン部門において3位受賞。
第37回日本打楽器コンクールサクソフォン部門第2位。など多くの実績を積み、
東京藝術大学大学院には成績優秀者におよばれるモーニングコンサートのリサイタルに選出され、
盛大フェイルハーマニー管弦楽団と共演する。
現在まで日野楽団、山梨県とつばき、クラウツィ財団、野村財団からの助成を受けており、
サクソフォンを、加藤正明、大城正明、大石将記、須田展也、Christophe Bois、
Claude Delangleの各匠に師事。
東京藝術大学音楽学部を経て、現在はパリ音楽院第2課程にて研鑽を積んでいる。